

										(別添資料1)			
事業所名		児童発達支援・放課後ディサービス ピーす				支援プログラム (参考様式)				作成日	2026年	3月	1日
法人(事業所)理念		すべての個性を尊重し、みんなが生き生きとできる支援を追求する。											
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・園・学校生活での集団活動や友だちとの関わりの上で難しさや困り感を持つ子どもや、様々な事に対する不安が高く不安との向き合い方に難しさを持つ子どもに対して、SST等を用いながら集団活動の中で療育を行います。 ・必要に応じて園や学校、関係機関と情報共有等の連携をして支援します。 											
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし			
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の荷物や使用したものを所定の場所に片付ける等、整理整頓に取り組む機会を設定します。 ・見通しを持って自発的に活動できるように、活動前に活動予定や内容を説明します。 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な運動や手指動作、道具使用の経験を積めるように、子どもの様子に合わせた運動遊びや製作活動を設定します。 ・運動や製作の楽しさや達成感を感じられるように、子ども達が楽しめる内容や取り組んだ結果がわかりやすい活動を設定します。 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感に繋がるように、職員が子どもの良い姿や頑張っていることを伝えていきます。 ・考え方の幅を拡げたり、物事を前向きに捉える考えを知ったりできるように、職員が様々な考え方を伝えたり、友だちの意見を聞く場面を設定したりします。 ・失敗や負ける事があっても活動に参加する思いに繋がるように、楽しさと共に成功失敗や勝ち負けがある活動や、結果ではなく友だちと一緒に遊んだ事を楽しめる活動を設定します。 											
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを言葉で発信して伝わったという経験を積めるように、職員が子どもの思いに合った言葉を伝えたり、安心感につながるサポートを設定したりします。 ・自分の言動を振り返ったり、より良い関わり方を身に付けたりできるように、子どもの言葉遣いや友だちとの関わり方に対して、適宜職員が注意点等を伝えます。 ・自分の年齢や相手、場面に合わせた適切な言葉遣いを学べるように、職員が適切な言葉を具体的に伝えます。 											
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる場所、安心して関われる友だちと感じられるように、職員や友だちと一緒に楽しんだり、自分の思いを認めてもらったりできる活動や環境を設定します。 ・友だちとの関わりや集団活動が楽しいと思えるように、職員が子ども達の間に入ったり集団で楽しめる活動を設定したりします。 ・集団活動や友だちとの関わりを通して集団場面でのルールや友だちとの関わり方を知れるように、職員が活動内容の設定や関わりを行います。 ・友だちとのより良い関わり方を学べるように、SSTの活動で見本の提示や適切な言動の伝達、練習の機会を設定します。 											
家族支援		ご家庭や関係機関施設でのご様子を伺います。モニタリングのタイミングだけでなく、必要に応じて今後を見据えた家族面談や電話相談も別途行っていきます。				移行支援		保護者や子どもから聞き取ったり、地域の園や学校等の関係機関と情報共有したりして、園・学校での様子や状況を把握して支援します。 同法人内にて事業所見学や実習対応を行い、就労に向けたサポートを行う。					
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関(園、学校、相談事業所、他療育施設)と連携を行い、現状やニーズ等の情報を共有し、より良い支援に繋がっていきます。 ・園や学校への訪問を行い、お子さんの様子や支援について情報共有し、双方の支援に繋がっていきます。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の活動の打ち合わせや振り返りを複数の職員で行い、お互いの支援スキルや視点を共有できるようにします。 ・SSTや子どもを支援する上で必要となるスキルや知識について、適宜事業所内で研修を行います。 ・子どもを支援する上で必要となる内容の外部研修に職員を派遣し、事業所内で共有します。 					
主な行事等		避難訓練、防災学習、外出、誕生日会(随時)、クリスマス会、ハロウィンパーティー											